

学習指導案（略案）

6月13日(月)6校時

道徳科

単元名「となりのせき」

指導者 長谷川 洋

【本時のねらい】 ・「せきがえ」で起きたトラブルをきっかけに、「苦手な人との関わり方」について考える。【公正・公平な態度】

【本時の指導】（1／1時間目）

	学習内容など	指導上の留意点
事前	● 朝読書の時間に本文を読んでおく。	<input type="checkbox"/> 全員が読んでいるかを確認める。
5 導 分 入	● 「となりのせき」でどんな出来事があったのかを確認める。(5分)	<input type="checkbox"/> 時間短縮のため、指導者からの一方的な確認でよい。
展 開 1 5 分	<p>【学習問題】「苦手な人」と、どう関わっていけばよいだろうか？</p> <p>● エクスチャートに、「苦手な人ってどんな人？」について、埋めていく (15分)</p>	<p><input type="checkbox"/> 必要なら「こんな自分になりたいな。」で書いた、「長所・短所」を参照させる。</p> <p><input type="checkbox"/> エクスチャートで多角的に考えさせる。</p>
	<p>● エクスチャートに、「苦手な人との関わり方」について、埋めていく (15分)</p>	<p><input type="checkbox"/> エクスチャートで多角的に考えさせる。</p> <p><input type="checkbox"/> 時間に余裕があれば、ペアで発表させる。</p>
終 末 1 0 分	<input type="checkbox"/> 学習感想を書く。(10分)	<p><input type="checkbox"/> 「自分ならどうするか？」を、書かせる。</p> <p><input type="checkbox"/> 苦手な人だからと、「無視」していると、周囲からの評価が下がる(=損)ことを伝える。</p> <p><input type="checkbox"/> 自分が「苦手な人」と思われないためにはどうしたらよいか考えられるとさらに良い。</p>

【本時の評価】・自分なりの「苦手な人との関わり方」を考えることができたか。